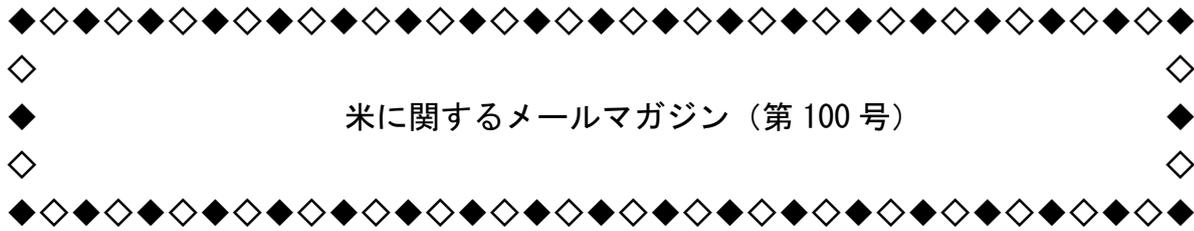


令和4年7月19日発行



米に関するメルマガジン (第100号)

農林水産省農産局（米政策の担当部局）です。いつもメルマガをお読みいただきありがとうございます。

このメルマガは、生産者や集荷業者・団体の主体的な経営判断や販売戦略に基づき、需要に応じた米生産ができるよう環境整備を進めていく一環として、需給・価格情報、販売進捗・在庫情報等をきめ細かく提供しようと毎月配信しています。

是非最後までお読みください！

- 新型コロナウイルス感染症への対応に関して、農林水産省のホームページで情報を発信しています（情報は随時更新されます）。

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

農林漁業者や食品関連事業者の方々向けに、各種支援策の内容を探しやすく掲載したページも御覧ください。他省庁の支援策も含め、取りまとめています。

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/support.html

【本号のトピックス】

- ・米の価格、販売動向、民間在庫の状況
- ・「お米メニューアイデアグランプリ」開催！
- ・令和4年産水稻の作柄表示地帯別10aあたり平年収量について
- ・令和4年度「飼料用米多収日本一」コンテスト募集中！
- ・精米年月旬表示への切替えに取り組んでいる事業者名一覧を公表しました
- ・今月のお米紹介～「北瑞穂」～
- ・編集後記

★ 米の価格、販売動向、民間在庫の状況 ★

○価格

(1) 令和3年産米の相対取引価格（令和4年6月）は、全銘柄平均で12,618円/玄米60kg（前月比▲84円）です。出回りの9月からの令和3年産平均価格は12,851円（前年産比▲1,678円）です。

(2) 令和4年5月の小売価格（POSデータ）は、5kg当たりの平均価格で、1,838円（対前月比▲8円、対前年同月比▲151円）です。

※上記の価格はいずれも税込価格

○販売動向

(1) 令和3年産米の全国の集荷数量(令和4年5月末)は290.5万トン(対前年同月比▲4.2万トン)、契約数量は266.9万トン(同+9.8万トン)、販売数量は155.4万トン(同▲0.4万トン)です。

(2) 米穀販売事業者における販売数量(令和4年5月末)の対前年同月比は101.1%(対令和元年同月比では97.2%。以下括弧内は同様)です。うち小売事業者向けが97.4%(100.7%)、中食・外食事業者等向けが106.4%(93.0%)です。販売価格の対前年同月比は、小売事業者向けが90.5%、中食・外食事業者等向けが90.8%です。

○民間在庫

令和4年5月末の全国段階の民間在庫量は、出荷及び販売段階で204万トン(前年同月比+5万トン)です。

詳細については、米に関するマンスリーレポート令和4年7月号から御確認ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

★ 「お米メニューアイデアグランプリ」開催! ★

米の需要減少が継続する中で、米の需要を拡大・創出するため、農林水産省補助事業の一環として、株式会社ぐるなびが、新規性のある商品開発支援を目的とした、「お米メニューグランプリ」を開催し、米を使ったメニューアイデアを募集します。

○応募期間：令和4年7月19日(火)～8月26日(金)

○応募資格：

＜調理すること・食関連商品開発を主たる業務とする人＞

国内・海外にて、飲食店・宿泊施設に従事する料理人、製菓・製パンの料理人、フリーランスの料理人、出張料理人、料理研究家、調理学校講師など、または企業(メーカーを含む)に所属し、メニュー開発や商品開発に従事している方。

＜調理師学校などの学生＞

調理師、または栄養士の学校に在籍している学生。

○応募条件：

- ・米を使用した商品アイデアであること(米の使い方は自由)
- ・広く流通・消費されていない商品であること
- ・アイデア商品化事業で商品化することとなった場合、商品化を行う事業者等と連携を行うこと。

○賞金・賞品：＜賞金＞総額50万円 ＜賞品＞米1年分

○入賞作品数：5作品(予定)

(詳しくはこちら)

<https://pr.gnavi.co.jp/promo/komenu-gp2022/>

★ 令和4年産水稻の作柄表示地帯別 10a 当たり平年収量について ★

令和4年3月16日に、都道府県別の令和4年産水稻の10a 当たり平年収量（ふるい目幅1.70ミリ）について、北海道、青森県、埼玉県、富山県及び長崎県は前年産に比べ引き上げました。また、全国の令和4年産水稻の10a 当たり平年収量は、前年産から1kg 引き上げ536kg としました。

この内訳として、都道府県別平年収量を基に、当該地域における生産事情を総合的に検討し、作柄表示地帯別10a 当たり平年収量を決定しました。

詳細は以下リンク先を御確認ください。

（詳しくはこちら）

<https://www.maff.go.jp/j/press/tokei/seiryu/220629.html>

★ 令和4年度「飼料用米多収日本一」コンテスト募集中！ ★

農林水産省及び一般社団法人日本飼料用米振興協会は、飼料用米の生産に取り組みされる農家の生産技術の向上を図るため、「飼料用米多収日本一」コンテストを平成28年度から開催しているところです。最優秀者には農林水産大臣賞が授与されます。

令和4年度の募集は、6月1日（水）から7月29日（金）までです。

パソコンやスマートフォンからでも応募が可能です。

詳細は、以下のプレスリリースを御確認ください。

（詳しくはこちら（プレスリリース））

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kokumotu/220601.html>

（オンライン申請はこちら）

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/nousan/kokumotu/220601.html>

★ 精米年月旬表示への切替えに取り組んでいる事業者名一覧を公表しました ★

玄米及び精米商品の年月旬表示への切替えによる食品ロスの削減や物流の合理化を進めるためには、より多くの事業者が見直し・切替えに取り組むことが効果的です。

米取扱事業者の皆様による年月旬表示への切替えを後押しするため、年月旬表示への切替えに取り組んでいる（又は予定している）事業者を募集し、取りまとめ結果を公表しました（令和4年6月30日までの受付分）。

引き続き、事業者の皆様からの応募を、随時、受け付けておりますので、事業者名一覧への掲載を希望される場合は、応募フォームから是非御応募ください。

（詳しくはこちら）

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/200414.html>

（応募フォームはこちら）

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kansyusurvey.html>

★ 今月のお米紹介～「北瑞穂」～ ★

今月御紹介するのは、「北瑞穂」。アミロース含有率が約30%の高アミロース米で、北海道で栽培されている多収品種です。米粉の加工適性が高く、ライスパスタ（米粉を使用して製造されるパスタ）やクッキーに適しているとのこと。北海道の北

★ メールアドレスの変更手続きについて ★

配信先のメールアドレスが変更になった場合は、以下リンク先から、配信変更手続きをお願いします。配信変更を行うには、パスワードが必要となります。パスワードをお忘れの方は「パスワード再発行」ページから再取得してください。

(配信変更はこちら)

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

(パスワード再発行はこちら)

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>